

氏名	佐藤玲子	部署	健康開発 口腔	職名	准教授
研究分野	公衆衛生看護学 地域看護学				
学位	看護学 修士				
学歴	青山学院大学卒業、聖路加看護大学修了、筑波大学人間総合科学研究科生命システム医学単位取得後満期退学				
経歴	看護師、保健師、養護教諭、大学教員（聖路加看護大学、東京慈恵会医科大学など、埼玉県立大学在職中）				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本看護研究学会、日本フットケア足病医学会、日本歯科衛生学会、日本学校健康相談学会、SPU学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	粘膜免疫の維持について	単著	あり	健学社、心と体の健康、25(09)、68-70、令和3年	佐藤玲子	2021.09
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	0歳児が受けた予防接種と保護者の子どもに関する困りごと・相談の状況－予防接種の摂取群と未接種群の検討－	共著	なし		厚生省の指標、Vol68、No8、15-21	佐藤玲子、関美雪、服部真理子、石崎順子、柴田亜希
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	自立高齢者の足・フットケアに関する研究の動向	共著		第2回日本フットケア・足病医学会年次学術集会、横浜	○佐藤玲子、関美雪、上原美子	2021.12.10～11
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部省科学研究費			地域在住高齢者の足のセルフケアの促進と足指筋力の向上に関する効果の検証	研究代表者	平成31年4月～令和5年3月
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	口腔保健科学概論		1	1年次生に地域保健・ライフステージごとの公衆衛生活動を具体例を講義して、その内容を国家試験内容を通して確認した。		
2	看護学概論	○	15	対象年次生に、成人・高齢期の健康・家族の発達と衰退・加齢症状・生活習慣による疾患・介護など、ライフステージに応じた理解を促した。		
3	小児保健看護学	○	15	対象年次生に、出生前・胎児期・乳幼児期・母性の発達、保健活動など、ライフステージに応じた健康の変化の理解を促した。		
4	小児看護学Ⅰ	○	8	対象年次生乳幼児の疾患を理解し成長発達を促すこと、学校保健で必要になる健康管理の重点項目を加えて講義を行った。		
5	母性看護学Ⅰ	○	8	対象年次生子どものケアや療養期の看護を行う家族や保護者、母親の視点を理解できるよう講義を行った。		
6	看護援助方法	○	8	対象年次生基本的な看護技術バイタルサイン（呼吸・脈拍・血圧・体温）を理解し健康管理に必要な知識・技術を理解し実技の習得を行った。		
7	チーム歯科医療学Ⅲ	○	8	対象年次生臨床場面の健康観察で用いる生体機能検査について講義を行い理解を促した。		
8	隣地臨床実習補習		12	新型コロナウイルス感染症により実習時間が減少したため補講・グループワークで行った。		
9	教職実践演習		15	対象年次生教職養護教諭履修学生が総合的に知識・技術を習得し、卒業・就職に向けた学習のサポートを総合的に行った。		
10	養護実習事前事後オリエンテーション		15	対象年次生養護実習の事前準備を実施し実習が円滑に行えるようにした。また実習後の学習成果を共有化し質疑応答を通して学習を全員で深めた。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし					

(3) 実習			
実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1 養護実習 1		30 9月27日～ 10月1日	養護実習の基礎実習であり、実習2や大学講義の学習を進化できるよう指導を行った。
2 IPW実習		45 8月9日、8 月20日～26日	4大学合同で実施、専門性のある学生の視野を広げ相互理解し、ケアに反映できるよう指導を行った。
3 養護実習		150 5月10日～6月4日	新型コロナウイルス感染症により実習中は教員訪問が不可能だったので実習準備に重点をおいた。
4 看護臨床実習	○	60 9月6日～21日の間	実習課題・対象者・臨地実習施設に応じた内容で展開し、医療的ケアとコミュニケーション・健康管理の指導を行った。
(4) 論文指導			
対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1 卒業論文	令和3年4月～令和4年3月	主指導	1
2 卒業論文	令和3年4月～令和4年3月	主指導	1
3 卒業論文	令和3年4月～令和4年3月	主指導	1
(5) その他			
名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1 看護学概論	2020.04～2021.03	オンデマンド/zoom配信/webclassを活用し新型コロナウイルス感染症対策を実施。	
2 小児保健看護学	2020.04～2021.03	オンデマンド/zoom配信/webclassを活用し新型コロナウイルス感染症対策を実施。	
3 小児看護学Ⅰ	2020.04～2021.03	オンデマンド/zoom配信/webclassを活用し新型コロナウイルス感染症対策を実施。	
4 母性看護学Ⅰ	2020.04～2021.03	オンデマンド/zoom配信/webclassを活用し新型コロナウイルス感染症対策を実施。	
5 看護援助方法論	2020.04～2021.03	オンデマンド/zoom配信/webclassを活用し新型コロナウイルス感染症対策を実施。	
6 チーム歯科医療学Ⅲ	2021.10～2021.10.31	オンデマンド/zoom配信/webclassを活用し新型コロナウイルス感染症対策を実施。	
7 隣地臨床実習補習	2020.04～2021.03	オンデマンド/zoom配信/webclassを活用し新型コロナウイルス感染症対策を実施。	
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師			
講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1 該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等			
国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1 調布市健康づくり始める会	運営委員		なし
(3) ジャーナリズムでの発言			
メディア等の名称	内容		年月
1 該当なし			
(4) その他			
項目	相手方等	内容	期間
1 該当なし			
5. 学内運営			
項目	内容		期間
1 全学的委員会及びセンター業務等	保健委員会		2021.4～2022.3
2 学科等における委員会等	教職関連科目担当者会議		2021.4～2022.3
3 学科等における委員会等	ヒューマンケア実習室運営担当者会議		2021.4～2022.3
4 大学広報活動	オープンキャンパス実施		2021.4～2022.3
5 学生支援	アドバイザーグループ活動		2021.4～2022.3
6 学生支援	教職ホームカミングデイ		2021.4～2022.3
7 学科等における委員会等	子ども・教職研究編集委員		2021.4～2022.3
8 学生支援	自衛消防隊地区隊		2021.4～2022.3
9 地域貢献活動	地域専門職連携会議		2021.4～2022.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
受賞名	主催		受賞年月
1 該当なし			
7. 特許の取得			
特許名	特許番号		登録年月
1 該当なし			
8. 特記事項			
1 該当なし			